

## ノーバトーンの使用法



### ●前処理

- 洗車機または手洗いで、土砂汚れなどを洗い流します。
- 洗車機の場合はブローをかけ、ボディを乾いた状態にします。
- 手洗いの場合は洗車後に水分を拭き上げ、ボディを乾いた状態にします。

### ●ノーバトーンの施工

- ① 霧吹きを使用して、作業する部分に水を吹きかけます。
- ② ノーバトーンを専用スポンジに2~3滴つけ、縦・横方向に塗り広げます。
- ③ さらに、スポンジにノーバトーンを2~3滴つけ、縦・横方向に水分を取りながら塗り込みます。  
※この量で、ボンネット半分ぐらい作業できます。
- ④ ノーバトーンを塗り終わったら、ケミカルタオルでカラ拭きします。  
※ムラが出たら、堅く絞ったケミカルタオルで吹き上げさらにカラ拭きして下さい。
- ⑤ 1~4の手順で他の部分も作業を行います。

### ●メンテナンス

3ヶ月後をめぐりに再施工してください。

### ●注意

ノーバトーンの施工後、2時間はボディに水がかからないでください。十分な乾燥時間をとることで、ノーバトーンの効果をもり引き出すことができます。

### ●作業のポイント

- ① クルマ全体を一気に作業するとムラが出やすくなります。ボンネット、フェンダー、トランクなど、部分的に作業しながら拭き上げた方が、速くきれいな仕上がりが得られます。
- ② ノーバトーンはサビやひどい水垢を除去することにはできません。初回施工時は、必ず水垢取り、鉄粉取りなどの下処理をしてからノーバトーンを施工してください。

輝きが違う、耐久性が違う、  
ボディコーティングの新星。



皇ロイヤル化学研究所

〒100-0023 東京都千代田区西新町4-22-4

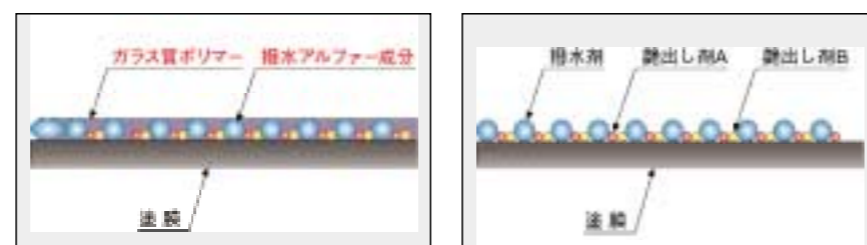
TEL.03-3376-4432 FAX.03-3376-4471 ■ <http://www.royal-kagaku.co.jp>

# ガラス質ポリマーの艶やかな光沢を ロングコーティング。 地球にやさしい新素材コート “ノーバトーン”誕生!

ノーバトーンは、常温硬化反応による  
ガラス質ポリマーと撥水アルファー成分を使用。  
多種類のシリコンとパラフィンを配合することにより、  
抜群の艶だし性と水はじき持続性、汚れ防止性を発揮します。  
しかも石油系溶剤を一切使用していない、  
地球にやさしい環境対応型、クリーンなコート剤です。  
またノーバトーンは、1本で約15台のクルマが処理できる、  
ハイコストパフォーマンス仕様。  
施工効率も大幅にアップしました。

## Feature

従来品との比較



**ノーバトーン** (イメージ) 各機能付与成分が物理的に塗膜面に付着しています。  
**従来品** (イメージ) 各機能付与成分が物理的に塗膜面に付着しています。

	ノーバトーン	従来品
艶だし性	◎	○
撥水性	◎	○
水垢滑り性	○	△
油性汚れ防止性	○	△
クリーナー性	△	◎
持続性	◎	○



NOVA NEW

1 抜群の  
水はじき持続性と  
艶だし性。



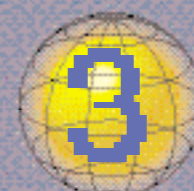
ノーバトーンは、常温硬化性シリコンレジン(ガラス質シリコン)の添加により、艶だしの持続性が飛躍的にアップしました。パラフィンとシリコンの配合により、撥水性・水垢滑り性も向上。さらに油性の汚れが付着しにくくなる。アルコキシシリコンレジンも配合しました。

2 塗装面を保護して  
劣化を防止。



付着力が強く硬いガラス質ポリマーが塗膜面を覆っているため、高い持続性効果も発揮。塗膜面自体の耐熱性をアップし、劣化を防止します。また、虫などの付着による劣化も防止。塗膜面にキズが付着しにくくなります。

3 1本で約15台の  
施工が可能。



ノーバトーンは少量を使用するだけで、驚くほどの艶だし・水はじき効果も発揮。1本でクルマ約15台分の施工が行なえる、コストパフォーマンスの高いコート剤です。

4 水洗いのみで  
お手入れも簡単。



ノーバトーンのお手入れは、水洗いのみで完了。他の撥水コート剤を使用する必要はありません。

5 地球にやさしい  
環境対応型コート剤。



市場に出回っている多くのコート剤は、シリコンなどの撥水成分を溶かすために石油系の溶剤を使用しています。しかしノーバトーンは、石油系溶剤を一切使用していない、環境対応型の新素材コート剤です。

